

中学校二年生 *単元確認テスト* 三学期 ①		付属語 ①
組 番	氏 名	
		/ 10

一次の(1)～(6)の文を、〈例〉にならって文節に区切り、助動詞に線を引きましょう。

【完答 各一点】

〈例〉 これから／集会を／始めます。

- (1) ロボットに字を書かせる実験を行う。
- (2) 遠くに住む祖父母に会いたいと思う。
- (3) 植物が育たない原因を突き止める。
- (4) 問題の答えを一緒に確かめよう。
- (5) あの男性は有名な建物を設計したらしい。
- (6) 二度と弱音は言うまいと心に誓う。

二次の(1)～(4)の——線部と意味・用法が同じものを、ア～エから一つ選んで、記号に○を付けましょう。

【各一点】

(1) 明日は休日なので、ゆっくり寝られると思った。

ア お客様が来られる。 イ 自分で着物を着られる。
ウ 友達に助けられる。 エ 風が冷たく感じられる。

(2) 彼女は猫のイラストが描かれた筆箱を買う。

ア 高層ビルが完成した。 イ 出発は明日でしたね。
ウ 昨日は早く寝た。 エ 本が入ったかばんを持つ。

(3) 来年は、この会場で大きな演奏会が行われるそうだ。

ア 彼が優勝したそうだ。 イ 今夜は徹夜になりそうだ。
ウ 雨が降りそうだ。 エ その本は難しそうだ。

(4) 降り積もった雪がまるで宝石のようだ。

ア 雨はやんだようだ。 イ その風景は絵画のようだ。
ウ 彼は来ないようだ。 エ みんな満足したようだ。

中学校二年生 *単元確認テスト* 三学期 ②		付属語②
組 番	氏 名	
		/ 10

一次の(1)～(6)の文を、〈例〉にならって文節に区切り、助詞に線を引
きましよう。 【完答 各一点】

〈例〉 ノートに／課題を／まとめる。

- (1) 選手がグラウンドに並んだ。
- (2) 消しゴムなど、新しい文房具がほしい。
- (3) 次こそうまく演奏したい。
- (4) 雨が上がったので、傘を閉じた。
- (5) 海が光っているね。
- (6) くじけそうになったが、やり遂げた。

二次の(1)～(4)の——線部と意味・用法が同じものを、ア～エから
一つ選んで、記号に○を付けましよう。 【各一点】

(1) 旅行に行こうと、計画を立てる。

ア 私と妹は勉強する。 イ 協力すると仕事がかどる。
ウ 兄が活躍したと聞く。 エ 彼は犬と散歩をする。

(2) 私|育てた花が、色とりどりに咲いている。

ア 明日の|天気|が心配だ。 イ 彼の|話す内容|に驚いた。
ウ 彼は|走るの|が得意だ。 エ 休日は何をしている|の|。

(3) 大会まで時間がないから、一生懸命練習しよう。

ア 父から|話を聞く。 イ 流木から|芸術作品|を創る。
ウ 学校から|家に帰る。 エ 雨が降るから、外出しない。

(4) 渡り鳥が|山の向こう|に飛んでいく。

ア 涼しい風が|吹いている。 イ 急いだが、間に|合わなかった。
ウ 昨日確認したの|だ|が。 エ 課題は多いが、やってみよう。

中学校二年生 *単元確認テスト* 三学期 ③		話し言葉と書き言葉
組 番	氏 名	
		/ 10

一 次の文は、「話し言葉」と「書き言葉」について述べています。()
に、「音声」か「文字」のどちらかを書きましよう。 【各一点】

- () によって伝えられる言葉を、話し言葉という。
- () によって伝えられる言葉を、書き言葉という。

二 次の(1)～(5)の文について、話し言葉の特徴にはア、書き言葉の特徴にはイを書きましよう。 【各一点】

- (1) 目の前にいない相手にも情報を伝えることができる。
- (2) その場にあるものや様子を指示する語句で示せる。
- (3) 状況や相手に応じて、内容を省略できる。
- (4) あいまいな表現では誤解が生じることがある。
- (5) 念を押したり同意を求めたりする言葉が多い。

三 次の(1)～(3)の文の――線部の話し言葉を書き言葉に直しましよ
う。 【各一点】

- (1) 今日は雨が降るけど、出かけるつもりだ。
- (2) 毎日の練習が大切だってことを伝えた。
- (3) 毎朝、提出物をチェックするんです。

